

ニュースレター 2015 年 9 月号

(ウガンダセンターからお送りしております)

お陰様で、第 12 回スタディーツアーも無事に終わることができました。今年は、2 部に別れ、しかも 2 名と少なかったですが、皆様も大変喜んでくださり企画させていただきましたウガンダセンタースタッフ一同も喜んでおります。皆様、ありがとうございました。

1. ニュース

ご支援者様のご協力が届きました 2015 年 8 月 3 日

書家の川上美也子様、匿名ご希望様は、毎月ご協力を下さっております。

貧しい子供約 30 名に 1 ヶ月分の食糧や生活必需品をお届け致しました。

ウガンダでは紛争・エイズ・父親失踪等の理由で多くの子供が孤児あるいは片親だけになっています。

あたたかい真心のご支援を心から感謝申し上げます。

支援活動の様子は、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご協力につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/YAtpGc>

養豚プロジェクト(続報) 2015 年 8 月 4 日

皆様のご支援下さっている養豚プロジェクトですが、お陰様で四頭約 80Kg は完売致しました。

(残念ながら、一頭は近隣住人からの嫉妬により、油を飲まされ毒殺されてしまいました。)

他、大きい豚二頭につきましては妊娠しておりますので様子を見ております。

森野熊男様のお陰で、新しい土地に移る準備もしております。

ご支援下さいました皆様、森野熊男様、日頃より真心のご協力を誠に有難うございます。

▼養豚プロジェクト

自立できないシングルマザーさんのコミュニティに仕事を与え生活環境改善策を提案しております。

当団体の支援地域では土地を遊ばせている場合が多く畜産に非常に適しております。

子豚の雄雌を支援し段々と増やしていきます。

・内容: 小豚 4 ペアと 大豚 1 ペア購入、毎月養豚・農業の土地を借りる(約 4 分の 1 エーカー)、毎月豚の餌を購入、豚舎を建設、農作物を作る。

・期間: 2015 年 12 月開始～現在

養豚プロジェクトの様子、<http://childrenhope-ug.com/new/u20150711.html>

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/CBRMvO>

マンスリーサポーターさんよりご支援が届きました 2015年8月5日

吉谷久美子様、Kiyoshi Shimozuru 様、湯浅夏奈様、他匿名希望様のご支援をシングルマザーさんやナーサリースクールの孤児へお届けしました。(お母さんや孤児の食事は1人1ヶ月約1,000円。本日は約10人分のご支援)

貧富の差が激しく、貧しいシングルマザーさんは朝早くから夜遅くまで働いていますが、生活が良くなりません。毎日の収入が非常に少なく食べられない日もありますので、皆様のご支援が大変喜ばれております。

あたたかい真心のご協力を誠にありがとうございました。

マンスリーサポーターの詳細は、<http://childrenhope-ug.com/supporter.html>

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

支援の様子は、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/fAjr57>

マンスリーサポーターさんと森野熊男様 2015年8月11日

マンスリーサポーターさんの Makimaki Senda 様、極真空手中崎道場代表藏谷 薫様、森野熊男様、皆様に協力いただき支援地域の女性コミュニティが小さな店を始めました。お陰様で、順調に進んでおります。毎月のご支援を心から感謝しております。写真:今回は素敵な看板が出来ました。

あたたかい真心を誠に有難うございます。

支援の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご支援につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/0YQ3Nd>

ソーラーランタンプロジェクト支援と学費や生活費が届きました 2015年8月11日

ご支援者様からソーラーランタンプロジェクト支援と学費や生活費が届きました。電気のない貧しい地域で、持続可能エネルギーであるソーラー発電を普及させ、貧しい地域の人々の生活水準を向上させることにあります。ソーラーランタンの利便性、持続可能エネルギーの有効性の観点から認識してもらい、ソーラーランタンを普及したいと考えております。暗くても、宿題や予習復習が出来るようにソーラーランタンと学費や生活費をお渡ししました。

あたたかいご支援を心から感謝申し上げます。

支援の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご協力につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/RTXITI>

住田治喜様・ご支援者様よりご支援が届きました 2015年8月12日

マンスリーサポーターさんの住田治喜様、匿名希望様よりご支援が届きましたのでお届けしました。

ウガンダでは紛争・エイズ・父親失踪等の理由で多くの子供が孤児あるいは片親だけになっています。親戚、施設に預けられている子供もいます。支援している地域に、高価なお砂糖と医療費をお届けしました。お腹をすかせた孤児ばかりですので、ご支援を大変喜び「朝食のお茶にお砂糖を入れます！今、とてもハッピーです！」と話していました。皆様のあたたかい真心に感謝申し上げます。

ご協力につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

支援活動の様子は、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

日々の子供の様子は、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/2fHXhu>

マンスリーサポーターさん 2015年8月18日

堀研太郎様よりご支援いただきましたのでお届け致しました。スタッフが交通事故により足を怪我してしまいましたので、治療費とバイクの修理代をお渡ししました。スタッフは「足の怪我により仕事を辞めさせられて困り果てていました。しかし、バイクを修理すれば次の仕事で、何とか生活できますので大変感謝しております。」と、話していました。

皆様のあたたかいご協力を心から感謝しております。堀研太郎様、誠に有難うございました。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

活動の様子は、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/g1dfAh>

モリンガプロジェクト 2015年8月18日

「ウガンダモリンガプロジェクト～モリンガ栽培し貧困地区の産業に」プロジェクトで NGO あい代表の山原博之さんが来られました。調査でイガンガを訪問いたしました。現在、モリンガを栽培するのに適した候補地を回っております。

このプロジェクトに関しましては、<https://readyfor.jp/projects/uganda-moringa>

関連ホームページ <http://goo.gl/pa7tki>

養豚プロジェクト(続報)8月 2015年8月27日

皆様のご支援下さっている養豚プロジェクトですが、お陰様で順調に進んでおります。残っていた、大きい豚二頭、無事に完売致しました。子豚が増えて、狭くなりましたので、新しく広い土地に移ります。ご協力くださった皆様のお陰で、地域や村の方々に、仕事ができる！子供の学費が払える！食費が払える！と、大変喜ばれております。ご支援下さいました、マンスリーサポーター様、森野熊男様、日頃より真心のご協力を誠に有難うございます。

・写真は、お買い上げ頂いた豚を焼き豚にしている様子です。

▼養豚プロジェクト

自立できないシングルマザーさんのコミュニティに仕事を与え生活環境改善策を提案しております。当団体の支援地域では土地を遊ばせている場合が多く畜産に非常に適しております。

子豚の雄雌を支援し段々と増やしていきます。

・内容:小豚4ペアと大豚1ペア購入、毎月養豚・農業の土地を借りる(約4分の1エーカー)、毎月豚の餌を購入、豚舎を建設、農作物を作る。

・期間:2015年12月開始～現在

・続報:子豚増、親豚販売、新農地移転計画等

養豚プロジェクトの様子、<http://childrenhope-ug.com/new/u20150711.html>

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.htm>

関連ホームページ <http://goo.gl/3e7Jjf>

マンスリーサポーターさんのご協力を頂きました 2015年8月27日

マンスリーサポーターさんと森野熊男様にご協力いただき、支援地域の女性コミュニティが小さなお店を始めました。お陰様で、お客様が増えて順調に進んでおります。今月は、足りないものを買いましたので、さらに実用的な店になりました。

マンスリーサポーターさん、後藤様、匿名希望様、森野熊男様、誠に有難うございます。

支援の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご支援につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/kQHcf4>

山中社長様のあたたかいご支援に感謝しています 2015年8月31日

いつもご支援くださっている、株式会社ツカサ 代表取締役・山中憲一様(本社・茨城県鹿嶋市宮中5261-2)よりご支援が届きました。日本のお米など栄養のあるものをお届けしており、支援地区の孤児はお陰様で元気しております。本日、ガング村の孤児約30名、マッキンディー地区の貧しい子供約100名へ、食糧・医療費などお届け致しました。山中憲一様のあたたかいご協力と真心に感謝しております。引き続き、アフリカへのご支援を続けてくださると申していただきました。本当にありがとうございました。

ご協力につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

支援活動の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

子供の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/VcvDND>

マンスリーサポーターさんのご支援をありがとうございます 2015年8月31日

毎月ご支援下さいます、番場由紀江様、他匿名希望様よりご支援いただきましたので支援地域にお届けしました。不足している食糧や、医療費などお届けし、大変喜ばれております。真心のこもったご協力を、誠に有難うございます。

支援の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご協力につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/bIJCUS>

ご支援が届きました 2015年8月31日

長年学費や生活費をご支援下さっている、書家の川上美也子様が2015年5月お越しになり里子と対面をしました。「これからも支援を続けるから、勉強やお手伝いを頑張っね」と抱き合い涙しました。支援地区に住むワスワ君とナカトちゃんに日本のお洋服を下さいました。とても、感動的な対面でした。

2015年6,7,8月につきましても、ご支援が届きましたので、貧しい地域へお届けしました。皆さん、大変喜ばれておりました。長年のご協力を、心から感謝申し上げます。

ご支援につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/nYeCSU>

マンスリーサポーターさんのご支援 2015年9月1日

毎月のマンスリーサポーターさん、石澤邦夫様、川端達夫様、長浦久仁子様、加藤様、他匿名希望様、ご支援を誠に有難うございます。シングルマザーさんは働きますが、収入はごく僅かで困っています。

その為、栄養のある食事ができないので、食糧をお届けしております。また、季節の変わり目などに、体調をくずす子供が大勢でいますので医療費もお届け致しました。(写真は、支援地区の様子です)

皆さんの声:今まで、働いても希望がなかったが、日本の皆様のお蔭で食べて元気になった。薬代がなく、亡くなった子供を見て悲しかったが、皆様のお蔭で助かる子供が出て嬉しい。ご協力してくださる日本人がいて、一人ではないと思い、頑張れる気がした等など。

あたたかい真心のご支援に、心から感謝申し上げます。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

活動の様子は、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/snxMeE>

2. 活動報告

第12回スタディーツアー 2015年9月1日

毎年行われております、8月、第12回スタディーツアーが開催されました。お陰様で無事終了致しました。今回の宿泊はウガンダセンター近くのホテルに滞在、昼食・夕食はウガンダセンターにおいて、電気なし・節約生活を体験していただきました。

- スラム街生活の様子視察、なぜ子供が学校に通えないのか、シングルマザーになってしまう理由、こうしている間も小さな子供が病気で命を落としている現状。
- ナイル川の源流を船で体験。ダムの影響で水位があがっていましたが景色が素晴らしく、ビクトリア湖～ナイル川～エジプトに続く説明をうけながらの優雅な船旅でした。
- プロッシーさんの学校、孤児の貧困地域のガング村を視察、養豚プロジェクトの豚を買い取り、料理・食事体験。
- マッキンディーの子どもたち、地域を訪問。

- アフリカ最大の魅力サファリ体験、ライオンを始め、たくさんの動物を見て大興奮。
- アフリカ民芸品屋でおみやげを購入。ウガンダのショッピングモール視察、ウガンダセンターの手作り品視察・購入。

参加者の声：「今回の旅行では個人旅行では中々行きにくいような場所へ行くことができたり、そんな環境で自由きままに出歩くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました」と言ってくださいました。第12回スタディーツアーは無事に終わることができました。今までのセンター長とご支援者様の並々ならぬ努力と苦労は形になり、お陰様で現地スタッフやボランティアも徐々に育っています。とても素晴らしいスタディーツアーになりました。

ご参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

ウガンダセンター事務局長 石原悦子

スタディーツアーについては、<http://childrenhope-ug.com/sisatsudan.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/OCXTrc>

3. イベント

第13回スタディーツアー

第13回 スタディーツアー ウガンダ 生活体験、子供たち訪問 & 国立公園周遊スタディーツアー【8日間】 緑溢れる大自然の国・ウガンダで、国際交流活動をしながら、貴重な海外生活体験をしてみませんか？

第13回スタディーツアー

- 募集対象： ボランティア活動に興味のある方で、心身ともに健康な方。
- ツアー期間： 2016年8月4日(木)～8月11日(木)【8日間】(飛行機の関係で変更あり)
- 旅行代金： 350,000円 (ビザ代、旅行保険代含まず)
- 発着地： 成田(または羽田)、関空
- 利用航空会社： カタール航空(変更あり)
- 宿泊施設：

カンパラ(4泊)： 現地ホテルまたはウガンダセンター

クィーンエリザベス国立公園(1泊)： ムウエヤサファリロッジ(変更あり)

- 食事条件： 朝食：4回、昼食：5回、夕食5回(機内食は除く)
- 最少催行人員： 3名
- 定員： 10名
- 添乗員： 成田または関空より同行します。

4. ご協力をお願い

現地ボランティア募集情報

アフリカの人々に雇用を生む、今までチャンスが無かった子供にチャンスを与えさせていただき、持続可能な自立支援、支援活動、にご協力を下さいますようお願いを申し上げます。

アフリカに興味がある！英語を覚えたい！子供が好きだ！どんな些細なきっかけでも良いです！是非ご連絡を下さい！

【ボランティア内容】

サッカーを教える、柔道を教える、空手を教える、日本語を教える等の自分の得意なことを教える

日本との文化交流

孤児院で孤児の世話

孤児との心の交流

【現地調査】

孤児の生活環境調査

お気軽にご連絡下さい！アフリカの子供たちはあなたを待っています

お問い合わせは <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

新規会員募集のご案内

チルドレン・ホープでは、新規会員を募集しています。チルドレン・ホープの活動にご協力いただける方、国際協力事業にご協力いただける方など、国際交流に関心をお持ちの方は、この機会にぜひご加入ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

▼入会案内

チルドレン・ホープの活動に賛同し継続的にご支援をしていただける会員を募集しています。

▼正会員 年間費

個人会員 一口1万円

法人会員 一口5万円

▼賛助会員 年会費

個人会員 一口5千円

法人会員 一口2万5千円

▼申し込み手順

1. 氏名・フリガナ・メールアドレス・住所・電話番号を付記の上、下記お申し込みフォームへ。
2. 正式に会員として加入された後で、リンク先のいずれかの口座に指定の年会費をお振込み。

(銀行振込手数料はそれぞれの銀行基準によります)

お申し込みフォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=591042>

お問い合わせ <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

募金サイト、イーココロ！閉鎖に付きまして

クリック募金として利用しておりましたイーココロ！ですが、運営するユナイテッドピープル株式会社様より、運営を2015年3月31日に終了する発表がございました。つきましては、新たにクリック募金ができるサイトを探しておりますので、今しばらく、お待ちいただけますようお願い申し上げます。

皆様の長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げますと共に、突然の変更ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。略儀ではございますが、まずは書中をもちまして変更のお詫びとご挨拶を申し上げます。

さて、今月号もこの辺で。ウエラバ！（ガンダ語のさよならの意）